



2019年2月26日

各位

E P Sホールディングス株式会社

イトライアル株式会社と往来技術株式会社の合併に関するお知らせ

この度、2019年4月1日をもって、連結子会社であるイトライアル株式会社（代表取締役社長：田中 尚、以下「イトライアル」といいます。）を存続会社、往来技術株式会社（代表取締役：宋軍波、以下「往来技術」といいます。）を消滅会社として合併する運びとなりましたので、お知らせ致します。

本合併の目的、期待する効果、新会社の概要等については下記の通りとなります。

記

1. 本合併の目的

EPS グループにおいてイトライアルと往来技術（以下、「2社」といいます。）が属するセグメントであるNRO（※）セグメントは、専門サービスとITサービスの融合により、医学系研究の実施を支えるプラットフォームとしての効率的なサービス提供を行うことにより、新たなソリューションを創出・提供することをミッションとしております。そのITサービスを提供している2社が合併することにより、顧客ニーズに対応した効率的なサービスを追求し、医学系研究において、なくてはならないサービスの提供体制の確立と新たなソリューションの創出・提供へと繋げることを目的としております。

2. 本合併による期待される効果

ITサービス2社の合併により、次のような相乗効果が期待されます。

- ① 2社が有する医薬ITソリューションである「e-Catch」を、イトライアルが治験・臨床研究にて培ってきた開発力をもってシステム面における強化を図り、全国の医療機関向けに臨床研究用ビッグデータ型EDCインフラとして本格的に提供し、医療機関・製薬企業・行政機関と連携し、総合的な医学研究ビッグデータの応用サービスの早期提供を図る。
- ② 2社の持つITソリューションの総合力により、今後伸長が見込まれるデータベース研究ビジネスの本格的なサービス展開を図る。
- ③ 2社の持つ技術力と経験値を組み合わせることで、「e-Catch」をPMS（※）向けに開発し、EPSグループにおけるPMSビジネスの拡大を図る。また、EPSグループにおけるPV（※）等のサービスの効率化を図ることによる競争力のある商品開発を加速する。
- ④ 2社の持つ技術力とサービス供給体制を組み合わせることで、製薬企業のグローバルビッグデータ業務に対応するための戦略的な商品・サービスの提供を開始する。
- ⑤ 2社の技術力を活用することによりEPSグループ及びNROセグメントの新サービスの開発力強化とITインフラの整備推進を図る。

(※) NRO とは、Next-stage(New) Research Organization の略称であり、次世代、新しい CRO (Contract Research Organization) を意味する EPS グループにおけるビジネスセグメント名です。

(※) PMS とは、製造販売後調査 (Post Marketing Surveillance) の略語です。

(※) PV とは、安全性情報対応業務 (Pharmacovigilance) の略語です。

3. 合併後の新会社の概要

商号 : E P テクノ株式会社

代表者 : 代表取締役 宋 軍波

本店所在地 : 東京都新宿区津久戸町 1-8 神楽坂 AKビル 9 階

大株主及び持ち株比率 : E P S ホールディングス株式会社 100 %

【本件に関するお問い合わせ】

イートライアル株式会社 経理室 担当 : 前田 裕紀

TEL : 03-5225-9771

E-mail : <https://www.e-trial.co.jp/contact>

往来技術株式会社 管理部 担当 : 堀内 栄二

TEL : 03-5805-2941

E-mail : sou@allrighttech.co.jp

以上